

## 令和7年度第2回台東区地域ケア全体会議 議事概要

日 時：令和8年2月25日（水） 台東区地域包括支援センター運営協議会終了後  
場 所：台東区役所10階1001会議室  
出席者：17名

新田委員（会長） 須田委員（副会長） 加藤委員 渡邊真純委員 中富委員  
横田委員 井澤委員 石井委員 大久保委員 中島委員 酒井委員 鈴木委員  
佐々木委員 和泉澤委員 武田委員 三瓶委員 水田委員

### 1. 開会

### 2. 地域ケア全体会議

#### （1）令和7年度 地域ケア会議 実施状況について

##### 高齢福祉課長

地域ケア会議のそれぞれの会議の目的や対象者は資料1「台東区地域ケア会議の概要」、地域ケア会議の全体の構成と各会議の実施回数は資料2「台東区地域ケア会議全体図」、個別課題検討会議の事例については資料3「令和7年度自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議実施概要」資料4「令和7年度地域ケア個別会議実施概要」を確認いただきたい。個別ケースについては、途中のものも含まれるため、次回報告予定。

##### 委員<自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議に参加した感想>

会議の開催前に地域包括支援センターの職員に3回ほど話を聞いていただく機会があり、自分の事についてじっくり語る大切さや楽しさを実感した。他の高齢者の方も体験したと思う。また、会議終了後には、参加者から「これからの作戦シート」や応援メッセージをいただいた。

会議だけで終わらせてしまわないように、自分で継続して目標を持ち続ける、またそれをご家族の方々や支援される方々に共有することが必要だと思った。

またこの会議に参加して、地域包括支援センターを身近な相談先と感ずることができた。自分のような少し若い世代が老後の事を考える際に地域包括支援センターを利用できるよう、例えば「みんチャレ」のアプリに地域包括支援センターの周知をするなどしたらどうかと思う。

#### （2）令和7年度 地域ケア会議 検討状況について

##### 高齢福祉課長

資料5「令和7年度 地域ケア会議の検討状況～課題解決に向けた新たな取り組み“大江戸清掃隊”～」に沿って報告。

実施に至った経緯、目的、実施状況を説明。地域包括支援センターが感じている課題を整理するなかで、「社会参加の場がないこと」や「男性など閉じこもりがちの方が予約なしでふらっと立ち寄れる場がない」などの課題があがり、これらの課題の解決に向けて、「高齢者が身近で気軽に交流・参加できる場所」を作るための解決策として、「包括や社会福祉法人が主体となり、地域の方と一緒にゴミ拾いをする」ということに着目し、検討を進めたところ、大江戸清掃隊という既存事業を活用することとなった。地域包括支援センターの運営法人と調整し、3つの社会福祉法人が大江戸清掃隊に登録することとなり、11月から活動を始めている。

##### 委員<意見>

自分はたいとう診療所で勤務している。

大江戸清掃隊については、○これ会議の中で、社会資源として台東区社会福祉協議会の生活コ

一ディネーターから教えていただき、どんな活動をしているかは高齢福祉課に教えていただいた。たいとう診療所では、リハビリをして身体機能が良くなって卒業した後、活動に参加する機会がなくて、また機能が低下してしまうということが課題になっていた。事業者連絡会の中でも同じような意見があがっていた。

その中で、大江戸清掃隊のような気軽に通える場所があることは望ましいだろうと思い、当法人としても参加することとなった。

先日、花川戸公園で100名以上参加するような大江戸清掃隊のイベントがあり、参加した。公園の清掃を行ったが、近所の方々から「ありがとうね」などと声をかけてもらった。こうしたところに、例えばリハビリを卒業した高齢の方が参加し、一緒に掃除をするという事があっても良いのではと思った。今後も活動に参加しつつ、高齢者の活動の場の1つとして、検討したいと思っているところである。

### (3) 「自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議」運用の見直しについて

#### 介護予防担当課長

資料6「自立支援・介護予防に向けた地域ケア個別会議の運用の見直しについて」に沿って報告。

自立支援・介護予防に向けた「地域ケア個別会議」について、書類作成など、各地域包括支援センターの業務負担が大きいこと、振り返りの時間が十分に確保できていないといった課題があった。このため、来年度より、事務負担の軽減・効率化を図るため、記載のとおり、会議の日数と事例数を集約させていただくとともに振り返りの時間を確保していきたい。

また、区で今年度実施した高齢者実態調査の結果や、国保データベースなどの高齢者に関する各種統計データも踏まえ、個別の事例から見えてくる「区全体の課題」や「自立を促す要因」について、より深く議論・検討を行うため、サポーター連絡会や毎月開催しております地域包括支援センターの介護予防担当者会議などの場をさらに活用していく。

#### 委員<地域ケア会議についての意見>

地域で気軽に参加できる活動が増えると良いという意見があったが、社会福祉協議会ではそういった地域の繋がりをつくるということもしているの、参加できる活動を探している方がいるといった事があれば、できる限りのご協力をしたいと思っているので、お気軽にお声掛けいただければと思う。

#### 委員<意見>

事業者連絡会の中にはケアマネの部会のようなものがあり、その他には主任ケアマネ連絡会というものもある。

昨今ケアマネジャーの業務について、シャドーワークというものが取り上げられている。昨年度の介護協議会では地域ケア会議などを通じて、地域の課題に対してどう取り組んでいくかということを検討していこうというような話もあった。今後また地域の課題に対して取り組んでいく機会をいただけたらと思う。

### 3. 閉会